

第七回 建築ツアード

@ 文の里、心斎橋

コットン



+◎+ 文の里編 +◎+

①日本基督教団 南大阪教会 塔屋

所在地：阿倍野区阪南町 1-30-5 建築年：1928年 設計：村野藤吾
渡辺節の建築事務所に勤めていた頃アルバイトで設計した
シンプルデザインが印象的なデビュー作。



②大阪市立工芸高等学校本館

所在地：阿倍野区文の里 1-7-2 建築年：1924年 設計：大阪市営繕課
ユーゲント・シュテール様式（ドイツのアールヌーボー）でバウハウスのヴァイマル校をモデルにしたと言われています。直線と曲線の融合が素晴らしい。私はロシアアバンギャルド（マレービッチのシュプレマティズム）とも近いように感じる。



バウハウスのヴァイマル校(Wikipedia 画像)



ロシア

アバンギャルド：
マレービッチの
ティーセット
別名「蒸気機関車」
と背景の作品は
「スプロマティズム」
34 のドローイング」

主な卒業生には憂歌団（木村、内田）

时任三郎川上未映子、若一光司などがいらっしゃいます。

③大阪市立デザイン教育研究所

所在地：阿倍野区文の里 1-7-48 建築年：1988年
設計：不詳

工芸高等学校の横に似た雰囲気を保ちつつ、
デザイン系の日本唯一の公立専修専門学校が
併設されている。

通称「デ研」のロゴマークは
art technology engineering から

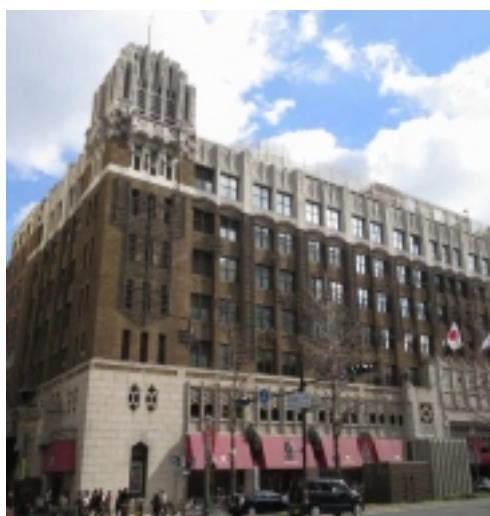


+◎+ 心斎橋 +◎+

④大丸心斎橋店

所在地：中央区心斎橋筋 1-7-1 建築年：1937年 設計：W. M. ヴォーリズ

外観はネオ・ゴシックを基本にアールデコスタイルの装飾。外壁は下部から上部へ花崗岩、スクラッチタイル、テラコッタ(白色、茶色、白色の3層)構成。御堂筋北玄関がある北西角の塔は、エンパイアステートビルをイメージして設計したともいわれています。建物の内外が幾何学模様と動物探しのワンダーランド！



素敵な階段デザイン 気品ある心斎橋筋側玄関上部の孔雀



孔雀と鷹のレリーフ
& ↓ペリカンも

1階天井のフレスコ画とステータス

シンボルの鷹



全館に散りばめられた八角形や六角形
などの幾何学模様。

時計外周とエスカレータ脇の六角形(ステンドグラス)：二つの
正三角形を逆に重ねた形のダビデの星は、幸せを象徴。
(ユダヤ人、ユダヤ民族のしるしでもある。)

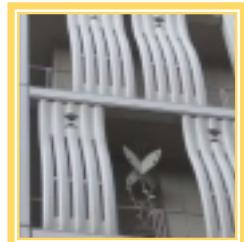
⑤大丸心斎橋北店

所在地:中央区心斎橋筋 1-8-3 建築年:2005 年

設計: 竹中工務店

全米店舗環境協会による店舗デザイン賞
の大賞を受賞。

ウェーブのあるデザインが爽やかさを
感じる。



⑥ホテル日航大阪

所在地:中央区心斎橋筋 1-3-3 建築年:1983 年

設計: 竹中工務店

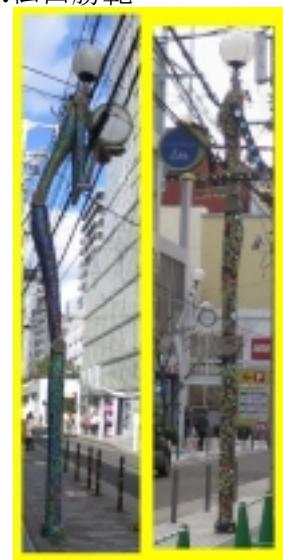
すそ広がりのシルエットは鶴が真っ直ぐに飛び
立つ姿をイメージしたといわれている。
底辺が広いのに重さを感じさせない。



⑦アメリカ村の大型街路灯

所在地: 中央区西心斎橋(アメリカ村) 建築年:2000 年 設計:松田勝範

元は松田勝範が設計した単色の人型街路灯を MADBUNNY、
松田勝範、chiaki kohara、EY ヨ、形部一平の 5 名の
アーティストによりフィルムに高い柔軟性を持たせた
スコッチカルペイントフィルムを使用した個性的かつ
カラフルなアート作品に仕上がってます。

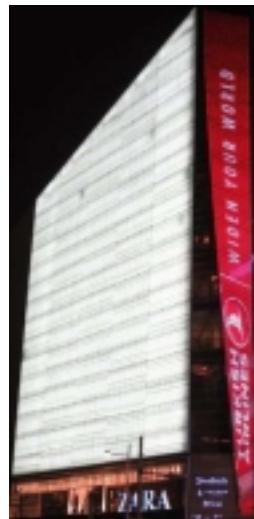


⑧ラ・ポルト心斎橋

所在地:中央区心斎橋筋 **1-1-10** 建築年:**2007** 年

設計: 大江匡・プランテック総合計画事務所

女性美を表現したという商業ビル。ラ・ポルト
(La Lorte) とはフランス語で扉の意味。



⑨心斎橋 SI ビル (ユニクロ心斎橋店)

所在地:中央区心斎橋筋 **1-2-17** 建築年:**2010** 年

内外装デザイン:藤本壯介建築設計事務所 基本設計:日建設計
ETFE (熱可塑性フッ素樹脂) 膜に内蔵された LED がカラフル
に発光。



⑩大成閣

所在地: 中央区東心斎橋 **1-18-12** 建築年: **1964** 年

設計:村野藤吾

ネガとポジの組み合わせのような八角形のバリエーションが
楽しいビル。

村野は「遠目はモダニズム、近目は歴史主義」と自分の設
計方法を説明し、仕上げの味と細部の面白さが人間と建築
をつなぐ回路である。と確信していた。



⑪ガレリアアッカ

所在地: 中央区東心斎橋 **1-16-20** 建築年:**1988** 年

設計:安藤忠雄

間口 8 mからの上下の広がりを持たせた空間

が初期の安藤を思わせるらしい。

この空間は京都の TIME'S と兄弟関係なのかな。



～以下、

この筋のB級建築群で忘れ去られようとしているけれど

何故かいい味を出している建物をまとめました。～

⑫フクハラビル

所在地: 中央区心斎橋筋 1-5-11 建築年:**1971** 年頃

設計:不詳

黒い重厚なエントランスと彎曲した白い壁面が特徴

的なファッショビル



⑬イケダ会館

所在地: 中央区東心斎橋 **2-8-23** 建築年:不詳

設計:不詳

壁面はシックな色合いの石材をパッチワークのように組み合わせて楽しげな雰囲気を演出。



⑭日宝疊屋町会館

所在地: 中央区東心斎橋 **2-8-21** 建築年:不詳 設計:不詳
日よけ目的だろう庇が特徴的なデザインとなっている。



⑮清流会館

所在地: 中央区宗右衛門町 **6-24** 建築年:不詳
設計:不詳
大小の輪が水の波紋のように見えて階段が流れる
イメージを想像させる。



⑯日宝ファインプラザ

所在地: 中央区心斎橋筋 **2-3-5** 建築年:不詳
設計:不詳
お好み焼きのコテ（ヘラ）を彎曲させて立てかけた
ような奇妙なデザインが何とも言えない味。





地図：第七回建築ツアーワーク



～ Copyright (C) コットン ～

参考文献：

大阪モダン建築

橋爪紳也

いいビルの写真集 WEST

BMC

日本の近代建築（下）

藤森照信

大阪ビル景

石原祥

ロシア・東欧デザイン

ペン編集部

Het_architecture

<http://www.hetgallery.com/architecture.html>

